

(第1回最終変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 7年 3月 13日
契約業者名	阪神高速技研(株)
契約業者の住所	大阪府大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル23階
業務の名称	システム運用管理及び改良業務(2024-技術部)
業務場所	
業務種別	(その他)
業務概要	<p>本業務計画書は、阪神高速道路株式会社(以下「委託者」という)が委託する「システム運用管理及び改良業務(2024-技術部)」を施行するための一般事項を定めるものである。</p> <p>「システム運用管理及び改良業務(2024-技術部)」は</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) Hi-TeLus 運用管理及び改良業務(2024年度)</li><li>(2) Hi-TeLus 次期基盤の最適化検討構築及び運用管理業務</li><li>(3) 技術力PR サイト運用管理業務(2024年度)</li><li>(4) 設計審査支援システム運用管理業務(2024年度)</li><li>(5) 求める技術のWeb サイト運用管理業務(2024年度)</li></ul> <p>より構成されるものである。</p>
業務期間(自)	令和 6年 3月 29日
業務期間(至)	令和 7年 3月 31日
契約金額	188,562,000 円
変更金額	2,849,000 円 増
変更後の契約金額	191,411,000 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

## 変更契約理由書

システム運用管理及び改良業務（2024-技術部） 第1回（最終）変更

【技術管理課：Hi-TeLus運用管理及び改良業務（2024年度）】

委託契約書第14条に基づき、下記の通り変更する。

### 第3章 業務の内容

#### 3-4 運用支援【変更】

##### 【理由】

本業務で工事契約情報等の一元化（以下、「PROZIT」という。）の試行継続のため、アプリケーションサービスの継続と更新を実施していた。

現在はプライベートクラウド環境で運用しているが、さらなるデータ一元化や業務の効率化・高度化を図るため、オープンクラウドサービスへの移行を検討している。オープンクラウドサービスへの移行に向けた検証のための作業を追加する。

#### 3-8 運用管理・運転管理マニュアル作成【追加】

##### 【理由】

当社が保有する情報システムが適切に運用管理又は確実に運転管理されるために、運用管理・運転管理マニュアルを整備・検証するよう、経営企画部情報システム室より各システム担当者宛対応依頼があったところ。

当課で保有するHi-TeLus及びPROZITにおいても上記対応依頼を踏まえて、運用管理・運転管理マニュアルを作成するべく、本業務内容へ追加するものである。

#### 3-9 HTTPS切替作業【追加】

##### 【理由】

当社が保有するシステムの内、クラウドに移行している全システムを対象に更なるセキュリティ向上を図るため、利用者端末からWebサーバに対しての通信データを暗号化する通信方法をHTTP方式からHTTPS方式に切り替えることが情報セキュリティ委員会で答申された。

Hi-TeLusについても対象であるため、通信方法をHTTP方式からHTTPS方式へ切り替える作業を本業務内容へ追加するものである。

**【技術推進室：設計審査支援システム運用管理業務（2024年度）】**

委託契約書第14条に基づき、下記の通り変更する。

**第3章 業務内容**

**3-3 設計審査支援システムのバックアップ取得にかかる作業【追加】**

本業務で運用管理を行う設計審査支援システムは、Hi-TeLus基盤上に構築されているが、Hi-TeLus基盤は2024年6月にクラウド環境へ移行することが決定された。設計審査支援システムについては今後クラウド環境で復元する必要があるため、本業務で外部媒体への保存作業を追加する。

**【システム運用管理及び改良業務（2024-技術部） 共通事項】**

**■経費率の変更**

本業務は、「阪神高速道路(株)からの受託業務に係る見積書作成要領（2024年度）」に基づいて経費率を設定している。

「阪神高速道路(株)からの受託業務に係る見積書作成要領（2024年度）の変更について」（2024年10月10日付、事務連絡）に基づき、本業務の経費率を変更する。

以上